

2020年度 事業計画書  
2020年4月1日から2021年3月31日まで

特定非営利活動法人 オープンソースソフトウェア協会

1 事業実施の方針

- (1) OSSを利活用できる人材を育成する事業への取り組み（他団体と協業）
- (2) 分科会の設立支援と運営支援
- (3) 会員の獲得・拡大（賛助会員、正会員の獲得を目指す）
- (4) 他団体（特に地方のOSS関連団体）との交流強化、催事の共催を推進（OSCへの参加(特に地方都市開催)、協賛各団体との交流を継続）
- (5) 国内支部・事務局設立、支部活動への全面支援
- (6) 海外団体との交流の機会を得るための情報収集

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込み額(千円)
オープンソースソフトウェアおよびその利用に関する啓蒙普及を図る事業	Webサイトによる情報提供	通年	主たる事務所	2名	会員全員、会員外不特定多数	80
	メール、ネットフォーラム、Newsによる情報交換	通年	主たる事務所	3名	会員全員	100
	総会、シンポジウム等運営費	R2年5月各四半月	東京	6名	会員全員 会員外不特定多数	200
	理事会、機務局運営費	R2年5月各月	東京	5名	正会員、賛助会員、 会員外不特定多数	100
オープンソースソフトウェアおよびその利用に関する情報の収集・蓄積・整備および提供を図る事業	支部、分科会設立および運営支援	通年	札幌 大阪 福岡	3名	会員全員、会員外不特定多数	120
オープンソースソフトウェアおよびその利用に関する社会的および法的問題の調査・研究・提言を図る事業	ビジネスモデル部会、ミニセミナーの企画運営	通年4回	東京	5名	会員全員、会員外不特定多数	100
オープンソースソフトウェアおよびその利用に関する社会的および法的問題の調査・研究・提言を図る事業	同主旨にて活動をしている協賛団体の活動に積極的に参画していく。					0
オープンソースソフトウェアに関わる人材育成のための研修・研究および認定を図る事業	人材育成事業を推進する団体と協業。教育研修カリキュラムの企画、作成、研修・研究活動を共同実施					80
オープンソースソフトウェアに関わる人材および団体の活動支援および交流を図る事業	他団体催事への参加	通年8回	東京、地方(九州、東北、関西、北陸、北海道)	5名	会員全員、会員外不特定多数	160

940

(2) その他の事業

2020年度も実施する予定はない